

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 市町村による原子力安全対策に関する研究会 実務担当者会議【11月11日】

県内市町村の原子力防災担当職員が一堂に会し、以下のテーマについて各担当者から説明を受け、質疑と意見交換を行いました。

- ・原子力規制について（原子力規制庁）
- ・原子力安全対策について（内閣府）
- ・エネルギー政策について（資源エネルギー庁）

2 安全協定に基づく状況確認【11月12日】

新潟県、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・事務本館にあるサイトシミュレーターを使った運転員の訓練内容について説明を受けるとともに、訓練の状況を確認しました。
- ・7号機の使用済燃料プールの可搬型スプレイヘッド（※）の設置箇所が誤っていた事象について、原因や対策の説明を受けるとともに、現場の状況を確認しました。

※可搬型スプレイヘッド

重大事故が発生し、燃料プールの冷却・注水機能が喪失し、水位維持ができない場合において外部水源から注水する設備のノズル。常設スプレイヘッドが動作不能となった場合に備え、可搬型スプレイヘッドが配備されている。

3 学校等における児童等の保護者への引渡し訓練（続）【11月14日】

- ・原子力災害時における対応力の向上を図るため、防災訓練を実施しました。

| | | |
|--------|-------|-----|
| 11月14日 | 田尻小学校 | UPZ |
|--------|-------|-----|

以上